

平成29年 3月10日

仙台市富沢遺跡保存館 館長 様

仙台市立長町南小学校

校長 高橋 純子

担当 第6学年

「縄文の森広場」利用学習報告書の提出について

表記の件について下記の内容で提出いたします。お取り計らい方よろしく申し上げます。

記

1 事後指導について

(1) 実施日

- ・平成28年11月16日(水)

(2) 主な内容

- ・社会科(2時間)「縄文のむらから古墳のくにへ」

2 送付する資料

(1) 児童生徒の学習後の感想(9名分)

- ・土器を焼くときには、土器が焼き上がると本物と似た仕上がりになり、これが本当の土器なんだと感じました。(A男)
- ・野焼きでは、土器の黒いところができあがり、それが味となりました。(B男)
- ・勾玉づくりでは、カーブのところがうまくできませんでしたが、作り上げる達成感がありました。(C男)
- ・土器づくりはとても楽しかったです。(D男)
- ・土器づくりは、初めてだったけれど、作っていくうちに、昔の人の気持ちになり、昔の人はすごいなと思った。(E女)
- ・土器づくりは、難しかったけれど、できあがったときは、やってよかったと思いました。(F女)
- ・土器の形を作るのは難しかったけれど、できあがった時は、うれしく思いました。(G女)
- ・実際に竪穴住居に入ったり、昔の人が着ていた服を着たりすることができて、とても良かったです。(H女)
- ・勾玉作りがとても楽しかったです。(I女)

(2) 教師の感想 (1名)

- ・歴史学習の復習として行い、児童の意欲づけとなり大変良かったと思います。

土器作りや勾玉作りでは、指導員の方々やたくさんのボランティアの方々にきめ細かなアドバイスを受けることにより、児童一人一人が楽しみながら、昔の人の知恵や工夫に触れることができたと思います。また、実際に竪穴住居に入ったり野焼きをしたりすることにより、教科書や資料では学べないことを確認することができました。ありがとうございました。